

農業従事者のみなさまへ、ご協力をお願いします

農業用の資材を適正に管理し、 海への流出を防止しましょう!

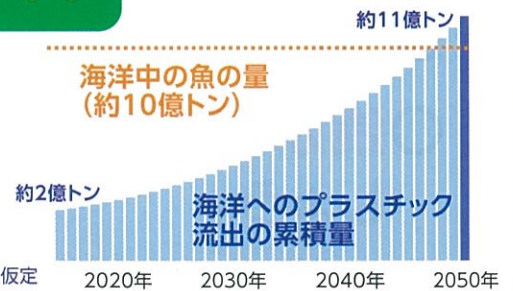
海洋ごみの削減には、陸域・海域
どちらの対策も不可欠です。



このままプラスチックごみが増え続けると・・・

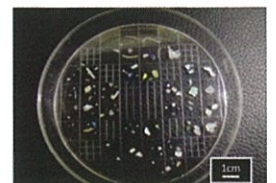
2050年には、海洋中に存在するプラスチックの量は、重量ベースで魚の量を超えると推定されています。

- プラスチックの生産量が、毎年5%増加すると仮定
- 生産量(2015年は3.22億トン)の約3%が海に流出と仮定



海洋に流出したプラスチックは、やがてマイクロプラスチックになります

海に流れ着いたプラスチックごみは、紫外線や波の影響で劣化・破碎を繰り返しながら、細かいプラスチック片になります。こうなると、海での回収はほぼ不可能になってしまいます。海洋生態系への影響も懸念されており、世界的な課題となっています。



詳しくは裏面へ! ➡

今後も豊かな海を守るために・・・

農業用資材の流出防止、 適正使用・適正処理に取り組みましょう！

大雨や台風の前は、
資材が飛散・流出しない
よう、**しっかりと固定**する
か、**倉庫などに収納**しま
しょう。



- 農業用フィルムの無駄な使用を減ら**しましょう。
- 排出抑制に資する資材**を利用したり、**可能なものは再利用**しましょう。

例) 生分解性マルチの利用 等



被覆肥料の被膜殻
が河川等へ流出しない
よう、

- 浅水代かき**を行いま
しょう。
- 田植え前の強制落水**
は避けるなどの水管
理を行いましょう。



被覆肥料



農業用廃プラスチック
は、リサイクルされやす
いよう**正しく分別**して、
回収日や回収場所を守
りましょう。

- ※**農業者自らの責任で**
適正に処理する義務が
あります。
- ※**野焼きや不法投棄は**
法律で禁止されています。

